臨時レポート

2026 年 11 月 6 日

朝日ライフ アセットマネジメント株式会社

国内株式市場の動向と今後の見通し
ならびに基準価額の変動に関するお知らせ

《国内株式市場の動向》

11 月 6 日の国内株式市場は、米国時間 3 日に行われた米中間選挙で野党の民主党が大勝したことを受け、同党がデータセンターに対する規制を強化するとの観測が高まりました。その結果、AI・半導体関連銘柄への売り圧力が強まり、日経平均株価は前日比 3,643.13 円安（▲5.96％）の 57,434.77 円となり、TOPIX（東証株価指数）は前日比 232.40 ポイント安（▲5.90％）の 3,707.99 ポイントとなりました。

昨日 5 日の米国株式市場は、民主党が中間選挙で大勝したことで、米国内で AI データセンターに対する規制が強化されるとの観測が高まりました。AI・半導体関連銘柄を中心に売られる展開となり、半導体関連銘柄で構成される SOX 指数（フィラデルフィア半導体株指数）は 12％超下落しました。

本日の国内株式市場は、前日の米国株式市場が下落した流れを引き継ぎ、AI・半導体関連銘柄や、AI インフラ向けの重要部材を供給する、いわゆる「AI ツルハシ銘柄」などに売りが広がり、ほぼ全面安の展開となりました。

《基準価額の変動状況》

国内株式市場の下落に伴い、以下のファンドが前日比で 5％超の下落となっております。

ファンド名	基準価額（円）	前日比（円）	騰落率（％）
ＡＬＡＭＣＯ ＳＲＩ 社会貢献ファンド	9,419	▲604	▲6.03
ＡＬＡＭＣＯ 日経平均ファンド	11,598	▲721	▲5.85
ＡＬＡＭＣＯ ＤＣ日経平均ファンド	67,531	▲4,203	▲5.86
ＡＬＡＭＣＯ クオンツ 日本株オープン	9,474	▲591	▲5.87
ＡＬＡＭＣＯ リサーチ 日本株オープン	8,915	▲499	▲5.30
ＡＬＡＭＣＯ 日本株配当好循環ファンド（資産成長型）	10,178	▲698	▲6.42
ＡＬＡＭＣＯ 日本株配当好循環ファンド（年 4 回決算・予想分配金提示型）	10,062	▲672	▲6.26

《今後の見通し》

民主党は AI データセンターに対する規制強化を掲げており、選挙結果を受けて、AI 投資を巡る不透明感が急速に高まりました。特に、全米の AI データセンター投資の約3割を占めるテキサス州の知事選で民主党候補が勝利したことは、市場の警戒感をさらに強める要因となりました。ただし、テキサス州では既存の計画を廃止するのではなく、新規データセンターの建設に関する許認可を厳格化する方針とされています。そのため、AI データセンターの需要そのものが減少するというよりも、建設や投資のペースを鈍化させる要因になるとみています。また、中国との AI 開発競争などを考慮すると、民主党が AI 開発の全面的な中止を打ち出す可能性は低いとみており、11 月中旬に開催予定の党大会で示される政策方針に注目しています。

足元でピークを迎えている日米の 2026 年 7-9 月期決算をみると、企業業績は堅調さを維持しています。国内株式市場は、当面、ボラティリティの高い展開が続くとみていますが、米国の議会の方向性が明らかになるにつれて、堅調な日米企業業績を背景に、徐々に落ち着きを取り戻すとみています。

※本資料中のいかなる内容も、将来の運用成果を示唆・保証するものではありません。

■投資信託に係るリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とし投資元金が保証されていないため、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により投資一単位当たりの価値が変動します。従ってお客様のご投資された金額を下回ることもあります。

又、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資にあたっては投資信託説明書(交付目論見書)をよくご覧ください。

■投資信託に係る手数料等について

[ご投資頂くお客様には以下の費用をご負担いただきます。]

■申込時に直接ご負担いただく費用 …… 申込手数料 上限 3.3%(税抜 3.0%)

■換金時に直接ご負担いただく費用 …… 信託財産留保額 上限 0.3%

■投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用

…… 信託報酬 上限 2.035%(税抜 1.85%)

■その他の費用 …… 上記以外に保有期間等に応じてご負担頂く費用があります。

詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)でご確認ください。

《ご注意》

上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率等につきましては、朝日ライフ アセットマネジメントが運用するすべての投資信託が徴収するそれぞれの費用のうち、最高の料率を記載しております。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、事前によく投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

朝日ライフ アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 301 号
加入協会:一般社団法人資産運用業協会

■本資料は、朝日ライフ アセットマネジメント(以下、「当社」といいます。)が、情報提供を目的として作成したものであり、当該商品の勧誘を目的としたものではありません。また、法令に基づく開示資料ではありません。■当該ファンドは価格変動リスクや流動性リスク等を伴う証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には為替リスクもあります。)ので、市場環境等によって基準価額は変動します。したがって投資元本が保証されているものではありません。運用による損益はすべて投資家のみなさまに帰属します。■本資料は当社が信頼できると判断した情報を元に、十分な注意を払い作成しておりますが、当社はその正確性や完全性をお約束するものではありません。■本資料に記載されている内容は、今後予告なしに変更することがあります。■ファンドの取得の申し込みにあたっては、販売会社より投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので、必ず内容についてご確認の上、お客様ご自身でご判断ください。■当該ファンドは、金融機関の預金または保険契約ではありませんので、預金保険、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関でご購入いただいた場合は、投資者保護基金による支払いの対象にはなりません。2026-11-1241